

令和6年5月27日

京都市長 松井 孝治 様

京都市醍醐交流会館コンソーシアム
代表者 京都醍醐センター株式会社
代表取締役 平井 義也

令和5年度 京都市醍醐交流会館 事業報告書

京都市醍醐交流会館の管理に関する協定書第5条第1項の規定に基づき、令和5年度事業報告書を下記のとおり提出します。

記

- | | |
|------------------|-------|
| 1 利用状況 | (別紙1) |
| 2 収入・支出状況 | (別紙2) |
| 3 利用者の満足度やニーズの状況 | (別紙3) |
| 4 自己評価 | (別紙4) |

京都市醍醐交流会館
令和5年度 利用状況

1、施設利用率(日数利用率、区分稼働率)

施設名称	日数利用率	前年度同期比	区分稼働率	前年度同期比
ホール	43.0%	-18.6pt	29.6%	-8.4pt
第1・2会議室	65.9%	-3.6pt	35.8%	-2.7pt
第1会議室	78.6%	3.2pt	42.6%	0.0pt
第2会議室	53.2%	-10.4pt	29.0%	-5.1pt
第3会議室	61.1%	-2.0pt	32.0%	2.4pt
和室A・B	78.2%	3.8pt	44.0%	3.5pt
和室A	77.0%	8.7pt	42.1%	7.2pt
和室B	79.5%	-1.1pt	45.9%	-0.2pt
音楽スタジオ	76.5%	1.6pt	43.0%	1.8pt
合計	67.4%	-2.3pt	37.8%	-0.2pt

2、収納金額(施設及び付属設備使用料)

施設名	金額:円	前年度同期金額 (還付反映後):円	前年度同期比
ホール	4,395,560	4,850,960	90.6%
第1～3会議室	5,574,260	5,762,600	96.7%
和室A・B	1,502,350	1,388,860	108.2%
音楽スタジオ	1,582,410	1,530,880	103.4%
付属設備	3,993,560	4,214,790	94.8%
合計	17,048,140	17,748,090	96.1%

* 令和4年6月1日から施設使用料及び申請受付開始日(期間)が改正されています。

(参考)過去3年間における施設利用率(日数利用率、区分稼働率)と収納金額の推移

年度	日数利用率	前年度比	区分稼働率	前年度比	収納金額(円)			前年度比 (A比)
					収納金額 (A)	還付金額 (B)	当初調定額 (A+B)	
令和4年度	69.7%	-7.5pt	38.0%	-4.6pt	17,748,090	0	17,748,090	134.5%
令和3年度	77.2%	4.4pt	42.6%	2.1pt	13,196,360	329,930	13,526,290	134.8%
令和2年度	72.8%	-12.1pt	40.5%	-12.2pt	9,788,980	902,590	10,691,570	75.4%

*令和元年度から令和3年度は、京都府緊急事態宣言措置又は京都府まん延防止等重点措置に伴い、施設の閉館や利用の取消申出を受けた場合は使用料が還付されています。

京都市醍醐交流会館
令和5年度 収入・支出状況

受任金額 金 58,690,000 円
 収入金額 金 58,690,000 円
 支出金額 金 56,816,063 円
 差引額 金 1,873,937 円

単位：円

項目	予算額	支出額	備考
管理運営費	17,000,000	18,453,252	DC人件費、シルバー人件費
警備保安費	435,000	446,904	防犯・防災警備、館内巡回、ITV等監視
設備保守管理費	15,500,000	15,094,600	設備保守管理委託、ホール等照明・音響運当委託等
設備修理費	2,000,000	636,200	設備修繕等
環境衛生費	7,850,000	8,526,276	清掃費、ごみ処理費
広告宣伝費	1,000,000	0	ホームページ更新
光熱水費	7,500,000	6,931,773	電気・水道・ガス
諸雑費	2,069,546	1,561,963	日用品・消耗品、管理事務費、通信費、リース料等
小計	53,354,546	51,650,968	
消費税(10%)	5,335,454	5,165,095	
合計	58,690,000	56,816,063	

京都市醍醐交流会館

令和5年度 利用者の満足度やニーズの状況

1 利用者満足度の把握状況

自主事業の参加者に対するアンケートのほか、受付窓口等においても利用者の要望を確認するなど、随時、意見集約を行っている。

【アンケート回収率平均】26.9%

2 利用者のニーズ・要望の状況

(1) 自主事業における参加者アンケート

自主事業については、各事業とも概ね好評価を得ており、事業の継続実施及び更なる充実を希望する声が大半を占めている。また、利用者による合同発表会については、昨年度までコロナ禍により開催を見送っていたが、4年ぶりに開催し、好評であった。

(2) 情報提供に関する要望

ア 老朽化している施設及び備品の更新が望まれている。

イ 施設利用や申請方法、その他の市民生活に役立つ情報について、どなたにでもわかりやすく情報提供するとともに、親切丁寧に接遇することが望まれている。

3 ニーズ・要望への主な対応状況

有料貸出備品については、利用頻度及び使用状況を慎重に把握したうえで、適切に更新が進められるよう、適宜、報告・提案を行っている。

情報提供については、様々な手段（パンフレット、チラシ・ポスター、ホームページ、窓口対応）を用いている。また、要望に応じてスマホやタブレット機器の操作説明なども行っている。

京都市醍醐交流会館

令和5年度 自己評価

- 1 近年の高齢化や物価上昇などの社会情勢を受け、より手頃に文化芸術や生涯学習活動の機会提供を望む声が多いことから、気軽に参加しやすい自主事業を実施することが重要だと認識しており、それらの企画を立案するとともに、工夫や見直しを行いながら、よりよいものを継続的に実施できるように取り組んでいる。
- 2 高齢の方の御利用が多いことを踏まえ、新型コロナウイルス感染症の5類への移行後も、消毒液の設置・貸出及び飛沫防止シートの設置を行うなど、感染症対策を継続することで、利用者の方々に安心・安全に利用いただけるように努めている。
- 3 施設運営の目指すべき方向性は、時代の需要に即した適応力と対応力であると認識しており、職員ひとりひとりが常に利用者のニーズや意向を踏まえ、その充足が図られるよう、意識して業務に従事するように取り組んでいる。
- 4 施設や備品については、適正な維持管理に努め、必要な小修繕を随時行うことで、利用者の方々に快適な御利用をいただけるように努めている。

(参考)

京都市醍醐交流会館
令和5年度 支出内訳

単位:円

項目	金額	内訳			備考		令和5年度予算
		長谷エコミュニ ティ・和光建物 ①	その他委託等 ②	DC ③	①②	③	
管理運営費	18,453,252		4,483,131	13,970,121	②シルバー人材センター人材派遣料	DC人件費	17,000,000
警備保安費	446,904		446,904		②防犯・防災警備、館内巡回、I TV等監視		435,000
設備保守管理費	15,094,600	694,800	14,399,800		①設備保守管理委託 ②ホール等照明・音響運営委託 等		15,500,000
設備修理費	636,200	330,000	306,200		①設備修繕等		2,000,000
環境衛生費	8,526,276	7,903,488	622,788		①清掃費 ②ごみ処理費		7,850,000
広告宣伝費	0				②ホームページ更新		1,000,000
光熱水費	6,931,773		6,931,773		②電気、水道、ガス		7,500,000
諸雑費	1,561,963		1,561,963		②日用品・消耗品費、管理 事務費(事務用品費等)、通 信費、リース料等		2,069,546
小計	51,650,968	8,928,288	28,752,559	13,970,121			53,354,546
消費税(10%)	5,165,095	892,828	2,875,255	1,397,012			5,335,454
合計	56,816,063	9,821,116	31,627,814	15,367,133			58,690,000